

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) カルピス株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒130-8602 東京都墨田区吾妻橋1-23-1	
本票作成	部署名：岡山工場				
主たる業種	分類コード	10	業種名：飲料・たばこ・飼料製造業		
事業の概要	乳酸菌飲料・清涼飲料製造業、売上高10,190百万円(平成26年度)、生産液量91,012KL(平成26年度)、従業員数221名(平成26年度)				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	岡山工場		岡山県総社市真壁800	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度 (5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 20.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準			○				
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)			目標年度(平成 31 年度)					
	13,872 t CO ₂			25,217 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(平成 26 年度)の排出量					
	①	岡山工場		13,872 t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					
				t CO ₂					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産液量	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		152	122
		kg CO ₂ / (kl)	kg CO ₂ / (kl)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率(%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

原単位目標を基準年の20%削減とし、CO₂排出量を算出した。

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・工場長を環境管理責任者におき、ISO14001事務局を設置し、工場全体の活動として、省エネ活動を推進している。（ISO14001取得済）
- ・四半期/回の頻度で環境向上委員会を開き、目標削減率に対する進捗状況を確認している。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団活動という改善活動を継続して実施することで、省エネ推進、ライン稼働率向上、減耗改善などの成果を創出（平成25年度より継続中） ・照明交換時は、LEDへの交換を推進し、電力削減に取り組む。 ・設備更新の際は、省エネを考慮した設備を導入設置をする。

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
岡山工場	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団活動の継続によるさらなる生産性向上推進 ・LED照明への更新、導入。 ・廃水嫌気処理設備より発生するガスの有効利用設備導入。 ・廃水処理曝気用高効率ブローの導入。 ・廃水処理ブローの自動制御。 ・省エネ型スチームトラップの更新。 ・生産大ロット化による洗浄回数削減。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・工場内に高梁川をモデルにしたビオトープを設置しており、その中で育てたカマガキ（絶滅危惧種）を近隣の小学校に寄贈しています。
- ・市主催のクリーン活動などには積極的に参加しています。

★平成28年1月1日付けのグループ会社統合・再編により、(旧)カルピス株式会社から、新会社のカルピス株式会社へ事業(岡山工場)が承継継続された。

⇒当計画書の変更箇所は住所のみ。基準年度や削減計画などに関しては、旧カルピス株式会社で提出のものを継続する。